



ドラえもん道具編⑤

～おもて梨～

この梨を誰かに食べてもらおうと、その
相手が盛大にもてなしてくれる。

～わかば学級授業研究～

11/13(金)は、わかば学級の授業研究会でした。恵久子先生の個々の児童への細やかな配慮により、全員が集中して取り組めた45分間でした。

単元名 2年「かたかなで書くことば」
5年「図形の角を調べよう」

成果

- 黒板に掲示したものと児童の手元で操作するものと同じなので課題がつかみやすかった。(2年)
- 視覚化により、本時の三角形の角の和について考えるというめあてをしっかりと捉えることができた。(5年)
- ヒントカードがカラフルで有効だった。先生の声かけもあり、一つ一つ課題をクリアすることができた。(2年)
- 直角三角形の3つの角を意識できるように色分けしていたのは、課題の把握に有効だった。(5年)
- 児童の気持ちを感じとりながら、優しく声をかけたり、あえて間をあけたりするなど、対応のバランス感覚がすばらしかった。



課題

- 最後のかたかなのプリントは口が多すぎて、何を書けばよいのか迷う姿が見られた。イラストと口を矢印でつなぐのはどうでしょうか。
- わたりとずらしをしながらの複式の授業は難しい。片方に重点を置くやり方がよい場合もある。

☆☆魔法の言葉、発見！☆☆

「大丈夫！先生が助けるからね。」

この言葉で、全員が安心して学ぶことができていました。

